

平成 27 年度入学試験

一 般 学 科 試 験

桐朋学園大学音楽学部

Ⅰ～Ⅱの各設問すべてに取り組み、それぞれの答えを解答用紙の所定の箇所に書きなさい。

注意事項

1. 問題用紙に落丁などある場合は、挙手をして申し出てください。
2. 退出は試験開始後 61 分経過してから可能です。ただし、終了時刻 5 分前以降の退出は、混乱を避けるために、認められません。
3. 終了時間前に退出する場合は、解答用紙の上に問題用紙を重ねて机の上に置き、挙手をして試験監督の許可を得て、静かに退出してください。

Ⅰ 次の国語課題の設問に答えなさい。

国語課題一 次の文章は「話の筋をめぐる芸術性」に関する谷崎潤一郎の随筆である。文章を読んで後の設問に答えなさい。(答えは全て解答欄に書くこと)

前号の続きを書くのであるが、その前にちよつと横道へ外れて、二月号の『新潮』合評会に出ている私の批評のことに就き一言したい。というのは、近頃の私の①ケイコウとして小説はなるべく細工の入り組んだもの、神巧鬼工を弄したものでなければ面白くないと、前号で私が書いたのに対し、ちようど(A)それと反対のことを(1)芥川君がいつているので、それに興味を感じたからである。芥川君の説に依ると、私は何か奇抜な筋ということに囚われ過ぎる、変てこなもの、②奇想天外なもの、大向こうをアツといわせるようなものばかりを書きたがる。それがよくない。小説はそういうものではない。筋の面白さに芸術的価値はない。と、大体そんな趣旨かと思う。

私は不幸にして意見を異にするものである。筋の面白さは、いい換えれば物の組み立て方、構造の面白さ、建築的の美しさである。此れに芸術的価値がないとはいえない。(材料と組み立てとはまた自ら別問題だが)勿論こればかりが唯一の価値ではないけれども、およそ文学に於て構造的美観を最も多量に持ち得るものは小説であると私は信じる。筋の面白さを③ジヨガイするのは、小説という形式が持つ④トツケンを捨ててしまうのである。そうして日本の小説に最も欠けているところは、此の構成する力、いろいろ入り組んだ話の筋を幾何学的に組み立てる才能、に在ると思う。だから此の問題を特に此処に持ち出したのだが、一体日本人は文学に限らず、何事に就ても、(2)此の方面の能力が乏しいのではなからうか。そんな能力は乏しくつても差支ない、東洋には東洋流の文学がある、といつてしまえばそれまでだが、それなら小説という形式を扱ぶのはおかしい。それに同じ東洋でも、支那人は日本人に比べて案外構成の力があると思う。(少くとも文学に於ては)これは支那の小説や物語類を読んでみれば誰でもさように感ずるであろう。日本にも昔から筋の面白い小説がないことはないが、少し長いものや変ったものは大概支那のを⑤模倣したもので、しかも本家のに較べると土台がアヤフヤで、歪んだり曲がったりしている。

私自身の作品に就ては、自分も日本人の一人である以上大きなことはいえないけれども、ただしかながら此の方面に多大な興味を感じているし、それを少しも⑥邪道であるとは思っていない。もつとも芥川君の「筋の面白さ」を攻撃する中には、組み立ての方面よりもあるいはむしろ材料にあるのかも知れない。私が変な材料を扱びすぎる、「や、此れは奇抜な種を見付けた」と、そう思うと、もうそれだけで作者自身が酔わされてしまう。そうして徒らに荒唐奇怪な物語を作つて、独りで嬉しがっている。というにあるらしい。けれども芥川君自身の場合はいざ知らず、私は昔から単なる思いつきで創作したことはないつもりである。下らないものや、まずいものや、(3)通俗的なものや、随分お恥かしい出来栄のものがあるけれども、イ 今度の『クリップン事件』のようなものでも、

その構想は自分の内から湧き出したもので、借り物や一時の思いつきではない。(B)それがそう読んでももらえないのは自分の至らぬせいであるが、以上のことは私は自信をもっていえる。前号で趣味だの癖だのという文字を使ったのは、座談的に軽くいったからであるが。私に変なものや有邪気(注)なものが好きなのは、実はもう少し深いところから来ているつもりだ。芥川君は私よりも自分自身を鞭うつような気持でいったのだそうだから、それなら私の関する限りではないけれども、私まで鞭うたれるのは願い下げにする。

作者が自分の作物の(4)「筋の面白さ」に惑わされるとは、それに眩惑される、酔ったようになる、ということだろうが、それならむしろそうであった方がいいと思う。此れは各作者の体質にもよるから、一概にはいえないけれども、私自身はいつでもそうだ。私はどんなつまらないものを書くときでも、多少酔ったようにならなければ書けない。話の筋を組み立てるとは、数学的に計算をする意味ではない。ウ それだけの構想が内から燃え上って来るべきだと思う。此の事に就ては偉い作曲家の例が引かれて、昔からいい古されてはいるが。

それから「俗人にも分る筋の面白さ」という言葉もあるが、小説は多数の読者を相手とする以上、それで一向差支ない。芸術的価値さえ変らなければ、俗人に分らないものよりは分るものの方がいい。妥協的気分ではないのでない限り、通俗を軽蔑するなという久米君の説(『文芸春秋』一月号)に私は賛成だ。

賛成ついでに、合評会で宇野君が『九月一日前後のこと』をつまらないといっているのは、作者自身もドウカンである。正に「あれは小説ではない」のだ。「こういうものを見ると、此の人の文章は古くて実に常套的だ」といわれても、一言もない。自分が悪いと思ったものをケナされるのは、いいと思ったものを褒められるのと同様に愉快だ。

(C) あんなものを面白がられてはかえって気持ちが悪い。

(注) 有邪気(ゆうじゃき)…造語的用語。かわい気がないさま。

(谷崎潤一郎「饒舌録」『日本近代文学評論選 昭和篇』(岩波文庫)より)

問一 波線部①②⑧の、カタカナを漢字に直し、漢字はその読みを平仮名で書きなさい。

問二 空欄ア～ウに入る適切な言葉を、次から選んで記号で答えなさい。(同じ記号を二度使わないこと)

a やはり b たとえば c しかし d すると

問三 二重傍線部(A)～(C)の指示語の示している内容を抜き出さない。

問四 傍線部(1)「芥川君」とは芥川龍之介のことであるが、彼の作品として当てはまらないものを次の中から一つ選びなさい。

a 羅生門 b 鼻 c 蓼喰ふ虫 d 金閣寺

問五 傍線部(2)、「此の方面の能力」の具体的内容を、本文中から(1)五文字と、(2)十六文字で、二つ抜き出しなさい。

問六 傍線部(3)、「通俗的なもの」とはどのような小説か。適当なものを次のa～dの中から一つ選びなさい。

- a 神巧鬼工を弄したような小説
- b 幾何学的に組み立てられた小説
- c 数学的に計算された小説
- d 多数の読者(俗人)にも分かるような小説

問七 傍線部(4)、「筋の面白さ」を作者が具体的に言い換えている箇所を抜き出しなさい。

問八 本文の内容に一致するものを次のa～dの中から一つ選びなさい。

- a 小説というものは芥川君が指摘するよう、物の組み立て方、構造の面白さ、建築的の美しさにあり、ここに芸術的価値を見出すべきである。
- b 文学の分野のみ日本人には構成力が不足しており、長編のものや風変わりな題材の小説を中国の作品と比べると、土台が弱かったり、歪んでいたりする。
- c 人によって異なるであろうが、私はどんな作品を書くときにも、ある種の自己陶醉に陥らなければ書くことができない。
- d 多数の読者を相手にする以上、芸術的価値に縛られずに、多くの人々の理解や共感を得ることが出来る作品を作ることが大事である。

国語課題二 次の①～⑤の傍線部の故事成語について、その読みを書き、その意味をア～カから選んで記号を答えなさい。

- ① 温故知新
- ② 有象無象
- ③ 四面楚歌
- ④ 画竜点睛
- ⑤ 明鏡止水

〔意味〕

- ア 物事を完成させるために、大事などころに手を加えて仕上げをすること。
- イ 古いことを研究して、そこから新しい道理や知識を発見すること。
- ウ 腹を抱えて、大笑いすること。
- エ 澄みきって落ち着いた心の状態のたとえ。
- オ 敵に囲まれ孤立して、助けがないこと。周囲すべてが反対者で、味方がいないこと。
- カ 数が多いが、種々雑多なくならない人や物。ろくでもない連中のこと。

Ⅱ 次の各設問に答えなさい。

問 1 次の英語を日本語にしなさい。

1. I've never been abroad. How about you? – I've been to France twice.
2. It is very important to keep your promise with your family and friends.
3. Stephen started to take cello lessons when he was five years old.
4. Jane became a famous writer after she worked at a library for twenty years.
5. It smells good! What are you cooking?
6. My music teacher's smile always makes me happy.
7. Opening the door, he found the room empty.
8. I want you to study much harder.
9. Please teach me how to speak Japanese beautifully.
10. It took two hours for us to reach the nearest station.

問 2 次の日本語を英語にしなさい。

1. 彼は先月、ロンドンで新しいヴァイオリンを買いました。
2. 来週、私の姉が東京に来る予定です。
3. 私の父は、毎朝家族のために朝食を作ります。
4. 去年の今頃、あなたはどんな曲を練習していましたか？
5. 桐朋学園（Toho Gakuen School of Music）がいつ始まったかを知っていますか？

問 3 次の言葉についてあなたの考えを 5～6 行程度の英語で答えなさい。

Small things bring great changes.

解答用紙

専 門	
受付番号	
氏	名

--

I 国語課題一

問八	問七	問五		問四	問三			問二	問一																				
		(2)	(1)		C	B	A		ア	⑦	④	①																	

国語課題二

④	①
⑤	②
	③

II 解答用紙

問 1.

1.
2.
3.
4.
5.
6.
7.
8.
9.
10.

問 2.

1.
2.
3.
4.
5.

問 3.

